

新しい形の漢字学習

●小・中関連の漢字学習で、無理なく確実な定着と運用を実現します。
 ●生徒が一人でも繰り返し漢字学習ができるように、三省堂の辞書づくりのノウハウを生かし、本冊の巻末にはその学年で学習する「漢字字典」を、別冊・資料編「学びを広げる」には「常用漢字活用字典」を収録しています。

「漢字を使いこなそう」

各単元の末尾に定期的に教材を配し、復習と確認の機会を増やしました。

一年本編「漢字を使いこなそう」

漢

漢字を使いこなそう

小学校で学んだ漢字

1

1 線部のひらがなを漢字で書こう。
 文化に関係する言葉

- ①わかやはいくは、五音と七音の句によってできています。
- ②はいくのきこはきせつを表します。
- ③のうや狂言は、舞台でじょうえんされるこてんげいのうです。
- ④しんわやむかしばなし、みんななどは、人々の間にてんしょうされてきた口承ぶんげいです。

伝統的な四字熟語

- ①いつしんふらんに読書をする。
- ②予期せめてきごにうおうさおうする。
- ③かくしゆくよくよう、さまざまに取りそろえている。
- ④こうしこんどうをしてはいけない。
- ⑤じきゆうじそくの生活をする。



- ⑥じゆうじざいに人形を操る。
- ⑦しゆんかしゆうどうの変化を楽しむ。

2 線部の漢字の新しい読みを学ぼう。

- ①民の声を聞く。
- ②夏至の時期。
- ③話題に上せる。
- ④神社の神主。
- ⑤今昔の物語。
- ⑥用件を承る。
- ⑦気持ちが和らぐ。
- ⑧場の空気が和む。
- ⑨電車が混む。
- ⑩私の名前。

3 208・209ページの「中学校で学ぶ漢字」を身につけよう。

「冬」の「点々」はなんの形？

「冬」は古くは「凵」と書きました。下に「冫」となっています。「凵」は「にすい」といい、水が凍ってできた氷の形をかなたっています。「氷」も元は「にすい」に「水」がついて「氷」と書かれていました。それが、今の字の形に定着したのです。「冷」は氷の

各単元の「身につけたい言葉の力」(例 伝統的な言語文化)と関連しています。漢字や熟語の意味に着目して、テーマごとに系統立てて学びます。

新しい常用漢字について

中学校配当の常用漢字は、新たに加わった196字も「漢字を身につけよう」に、音と訓を同時に学べる形で提出しています。

「漢字を身につけよう」

取り立て教材により「読むこと」教材の順序にとらわれずに、
まとめて独立した漢字学習ができるように体系化しています。

漢

漢字を身につけよう

中学校で学ぶ漢字

2

1 新しく学ぶ漢字に気をつけて読めるようになる。

伝統文化にかかわる言葉

- ① 日本で独自の発達をした音楽を邦楽という。
- ② 邦楽には、独特の旋律と楽器が印象に残る雅楽のほか、長唄や小唄などの三味線音楽、民謡などもふくまれる。
- ③ 邦楽では、琴や尺八、琵琶、和太鼓などの楽器が使われる。
- ④ 邦楽に合わせてさまざまな舞踊も行われている。
- ⑤ 床の間の掛け軸などに見られる水墨画には、微妙な味わいがある。
- ⑥ 錦絵というのは、木版で刷った多色刷りの浮世絵のことである。
- ⑦ 書道には楷書、行書、草書、隸書などの書体がある。
- ⑧ 近所に古い石碑が立っている。

230ペリ

2 線部の漢字に気をつけ、漢字の読みを広げよう。

- * 印は中学校で新しく学ぶ漢字です。
- * 印は中学校で新しく学ぶ読み方です。
- * 「2」は「1」で学んだ新しい漢字の別の音訓です。

漢字の
レッスン

- ① 木琴と鉄琴。
- ② ダンスを踊る。
- ③ 床をぞうきん掛けする。
- ④ 六時に起床する。
- ⑤ 墨をする。
- ⑥ 錦秋の候。
- ⑦ 優勝候補に浮上する。
- ⑧ 花びらを水に浮かべる。

□…形の似た漢字
楷書—俳諧

●…対義語
邦楽—洋楽

□…漢字の使い方
「唄」は長唄や小唄のような三味線に合

わせる曲のときに使うことが多い。



広
110

209 言葉のレッスン（言語文化にふれる）

一年本編「漢字を身につけよう」

本冊巻末「一年生で学ぶ漢字字典」

漢字	読み	意味	例
唄	うた	長唄、小唄	唄を聴く
雅	みやび	優雅、上品	雅な音楽
旋	まわりのり	旋律、旋法	旋法が美しい
邦	くに	日本、国内	邦楽、邦画

例題の解答などが示されているので、生徒が自学自習でも繰り返して学べます。

「言葉のレッスン」に位置づけられた中学校配当漢字は、テーマごと
にまとめられ、音と訓とを同一箇所
で学べるように工夫しています。